

いつのまにか…

校長 武井 正明

新人の良さってなんだ？

それは、怖いもの知らずってやつだ。「攻撃は最大の防御」という。私は今日が来るのが楽しみでならなかった。新生男子バレーボール部の成長ぶりを、観戦できる。

彼らは新しいユニホームに身を包み「新生吉中男子バレー部」の第一歩を踏み出した。初戦は1年生主体の三条第四中。ここは相手よりも自分たちのバレーボールができるか、そこ一点に私は注目した。

試合が始まる。チーム全体に浮ついたところが微塵も感じられない。入学した頃の彼らからは想像できないほど。気づけばこんなにも 大人に成長していたのか…。

特にサーブの成功率が抜群だった。まず失敗しない。野球ではストライクが入らなければ試合にならない。バレーボールも、まずはサーブを確実に入れることが、いかに大事かがよくわかった。この試合は、危なげなく2セット共に25-4でものにした。

女子も気になる。初戦見附西を破ったというではないか。若葉1組さんが作ってくれたブルーベリーサンドを頬張って、総合体育館の対葵中戦へ急ぐ。

彼女たちも大きく成長していた。男子同様サーブに安定感があった。特に5番の彼女はコントロールに伸びと力強さを加味した素晴らしいサーブで9連続ポイントに貢献した。サウスポーの彼女もいいサーブを打つ。応援も選手を鼓舞する。第1セット25-18で取った。いい場면을観る事ができた。第2セットも頑張れ!!

東の間、女子テニスも声を掛け、再び吉中体育館へ戻る。お馴染みの赤ユニホームで臨んだ対燕北戦は、初戦以上に伸びやかに、躍動していた。ベンチも跳び上がって笑顔が弾ける。喜びを表現し盛り上げる。2セット連続して全勝で最終戦へ駒を進めた。



「本当によく成長しましたね…」ステージで見つめる藤井先生も感無量だ。

最終戦は対燕中戦。第1セット苦しみながらも25-20で取る。互いに声を掛け合い、ギャラリーもフロアも一体だ。これぞ団体スポーツの醍醐味。

続く第2セットも、手に汗握る逆転に次ぐ逆転の展開。しかし最後は25-18で奪い堂々のブロック優勝!! たった一日で別のチームに変貌する、これが中学生のすごさだ!!

いつのまにか君たちは、こんなにも頼もしく成長していた。吉中男子バレー部は、名実ともに新たな代に完全に切り替わった。今日も感動した。約束通りの優勝、あっぱれ!!